

ために何かできることをした
い」と考え、今回の企画を自発的
に実施してくれました。

Vol.46

こんにちは!!

市長です

「感謝のメッセージ」

8月4日、渋川高校と渋川女子高校の生徒の皆さんと一緒に、渋川医療センターの皆さんへ感謝のメッセージをお届けしました。

両校では、生徒会を中心となり、「コロナ禍の中で地域の

ために何かできることをした
い」と考え、今回の企画を自発的
に実施してくれました。
毎日、何事もなく私たちが
学校に通えるのは、日々懸命
に支えてくれる医療従事者の
お陰です」このような感謝の気
持ちがびつしりと書かれた千
枚を超える付箋紙が、市の花
アジサイの形に貼り付けられ
ていて、生徒一人一人の優し
い気持ちが、いくつもの大き
な花となつて咲いていました。
また、市にも、「地域の人た
ちのために自分や家族を犠牲
にして働いてくださつている
皆さんに感謝しています」「皆
さんの努力が日本を救つてくれ
ると思います」など、多くの
市民の皆さんから、心温まる
メッセージが寄せられています。
市は、これからも「#あり
がとうプロジェクト」を行い、
医療関係の皆さんに感謝の気
持ちを伝えていきます。

現在も、新型コロナの感染
拡大が続き、9月12日までの
期間で群馬県にも緊急事態宣
言が発令されています。コロ
ナの収束が見通せない中、医
療関係者の皆さんには、大変
な毎日だと思いますが、どう
ぞよろしくお願ひいたします。

我慢の日々が続きますが皆
で心を寄せ合い、この難局を
乗り切るよう頑張りましょう。

▶生徒さんとメッセージを贈呈

